TOYOTA BOSHOKU

東証プライム 証券コード 3116

2026年度（2027年3月期）
第2四半期　決算説明会

2026.10.29 (Thu)

目次

１．今回決算のポイント
２．2026年度 第2四半期 決算状況
３．2026年度 通期業績予想
４．参考情報

目次

1．今回決算のポイント

2．2026年度 第2四半期 決算状況

3．2026年度 通期業績予想

4．参考情報

本日は、お忙しい中、
当社の2026年度 第2四半期 決算説明会にご出席いただきまして、
ありがとうございます。

はじめに、今回決算のポイント、
続いて、2026年度 第2四半期 決算の状況、
最後に、通期の業績予想をご説明いたします。

それでは、今回決算のポイントについて、ご説明いたします。

1-1) 今回決算のポイント

実績

・**新製品効果**や**収益改善活動**による効果はあるものの、
中東情勢に伴う市況影響や**諸経費の増加**、**品質関連費用**などにより**減益**

業績予想

・**収益改善活動**や**諸経費の低減**などの**社内努力**などはあるものの、
日本・中国・アジアでの減産や**品質関連費用**を**織込み、前回予想から下方修正**
・先行き不透明な状況の中でも、**2030年中期目標**達成に向けた**人的投資や研究開発**、
拡販などの**先行投資**は、**優先順位を判断しながら効率的に継続**

株主還元

・配当は前回予想と同様に**中間43円/期末43円の年間86円を予定**
・**DOE 3%以上を維持**しつつ、連結業績を加味しながら**長期安定的な利益還元の実施に取り組む**

26年度 第2四半期におきましては、
新製品効果や収益改善活動による効果はあるものの、
中東情勢に伴う市況影響や諸経費の増加、品質関連費用などにより、
前年同期比で減益となりました。

続いて、26年度 通期業績予想ですが、
収益改善活動や諸経費の低減などの社内努力などはあるものの、
日本・中国・アジアでの減産や品質関連費用を織込み、
前回予想から下方修正しております。

このような先行き不透明な状況の中でも、
2030年中期目標達成に向けた人的投資や研究開発、拡販などの先行投資は、
優先順位を判断しながら効率的に継続してまいります。

次に、株主の皆様への還元でございますが、26年度 配当金につきましては、
前回予想と同額の年間86円とさせていただく予定です。

目次

1．今回決算のポイント

2．2026年度 第2四半期 決算状況

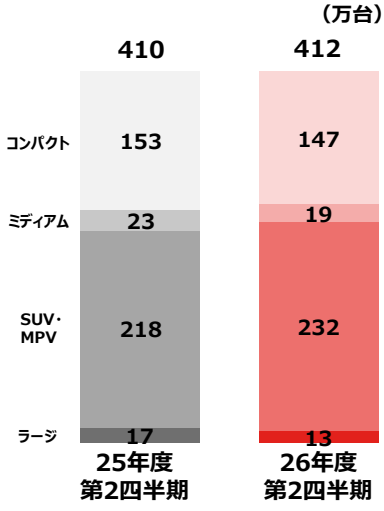
3．2026年度 通期業績予想

4．参考情報

続いて、26年度 第2四半期 決算の状況についてご説明いたします。

2-1) 2026年度 第2四半期 決算状況 シート生産台数/連結業績

シート生産台数



連結業績

（億円）

		25年度 第2四半期		26年度 第2四半期		増減	
売上収益		9,722	100%	10,683	100%	960	9.9%
営業利益		370	3.8%	295	2.8%	△75	△20.3%
税引前利益		394	4.1%	316	3.0%	△78	△19.9%
当期利益 ※1		174	1.8%	224 ※2	2.1%	50	29.0%
為替レート	米ドル	146円		159円		13円	
	ユーロ	168円		184円		16円	

※1 親会社の所有者に帰属する当期利益
※2 繰延税金資産計上の影響+86含む

私どもの主力製品である、シート生産台数ですが、
連結全体では、前期比1万台増加の412万台となりました。

売上収益は、前期比960億円増収の1兆683億円。

営業利益は、前期比75億円減益の295億円となりました。

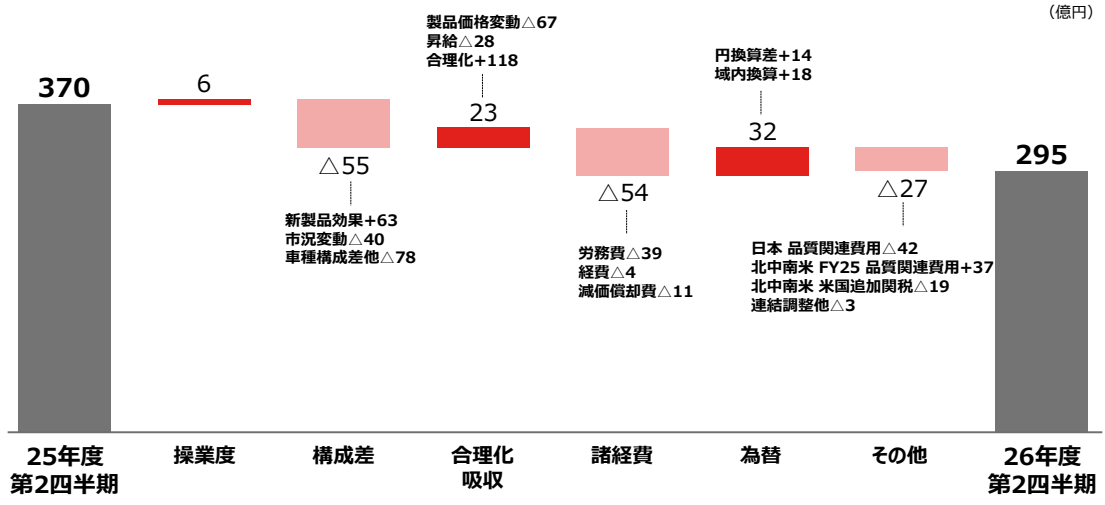
税引前利益は、前期比78億円減益の316億円。

親会社の所有者に帰属する当期利益は、
前期比50億円増益の224億円となりました。
為替レートは、1ドル 159円、1ユーロ 184円でございます。

なお、前年同期からの為替換算差につきましては、
売上収益で525億円、営業利益で14億円の増益影響となっております。

2-2) 2026年度 第2四半期 決算状況 連結 営業利益の増減解析

新製品効果や収益改善活動による効果はあるものの、
中東情勢に伴う市況影響や諸経費の増加、品質関連費用などにより減益

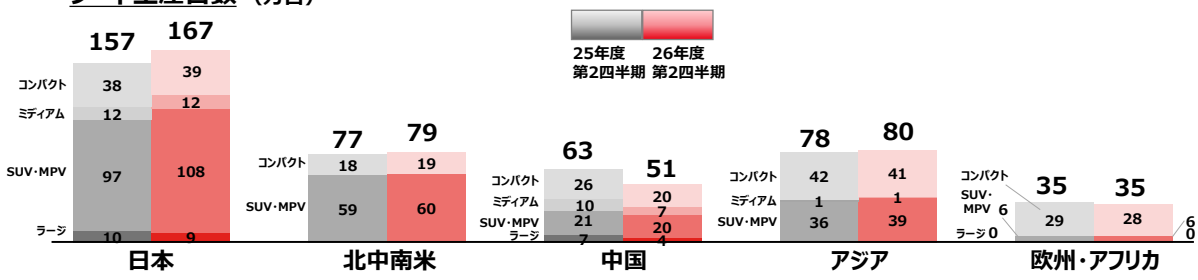


次に、連結の営業利益についてご説明いたします。

営業利益は、新製品効果や収益改善活動による効果はあるものの、
中東情勢に伴う市況影響や諸経費の増加、品質関連費用などにより
前期比75億円減益の295億円となりました。

2-3) 2026年度 第2四半期 決算状況 セグメント別 シート生産台数/経営成績

シート生産台数（万台）



経営成績（億円）

	日本			北中南米			中国			アジア			欧州・アフリカ		
	25年	26年	増減	25年	26年	増減	25年	26年	増減	25年	26年	増減	25年	26年	増減
売上収益	4,636	4,975	339	2,642	3,084	441	980	1,062	81	1,442	1,547	105	555	607	52
営業利益	76	80	4	12	6	△6	80	36	△43	187	191	4	15	△19	△34
率	1.6%	1.6%	-	0.5%	0.2%	-	8.2%	3.4%	-	13.0%	12.4%	-	2.8%	△3.1%	-

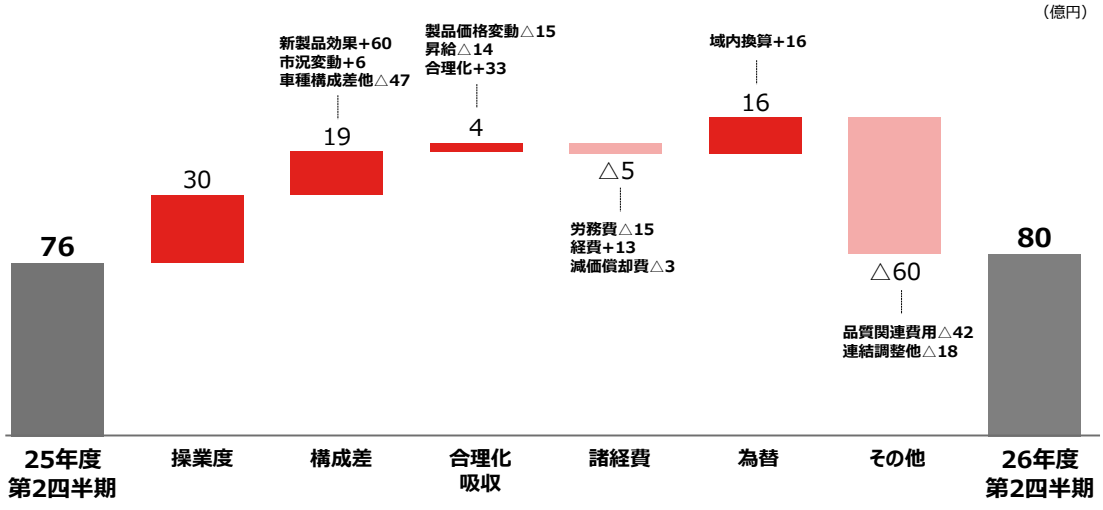
セグメント別のシート生産台数、経営成績について、ご説明いたします。

前期比で、
日本は、増産・増収・増益
北中南米は、増産・増収・減益
中国は、減産・増収・減益
アジアは、増産・増収・増益
欧州・アフリカは、減産・増収・減益　となっております。

セグメント別の営業利益解析に関しては、次のページ以降にてご説明いたします。

2-4) 2026年度 第2四半期 決算状況 日本 営業利益の増減解析

品質関連費用や車種構成の変化はあるものの、新製品効果や増産効果などにより増益



日本の営業利益についてですが、前期比で、
4億円増益の80億円となりました。

品質関連費用や車種構成の変化はあるものの、
新製品効果や増産効果などにより、増益となりました。

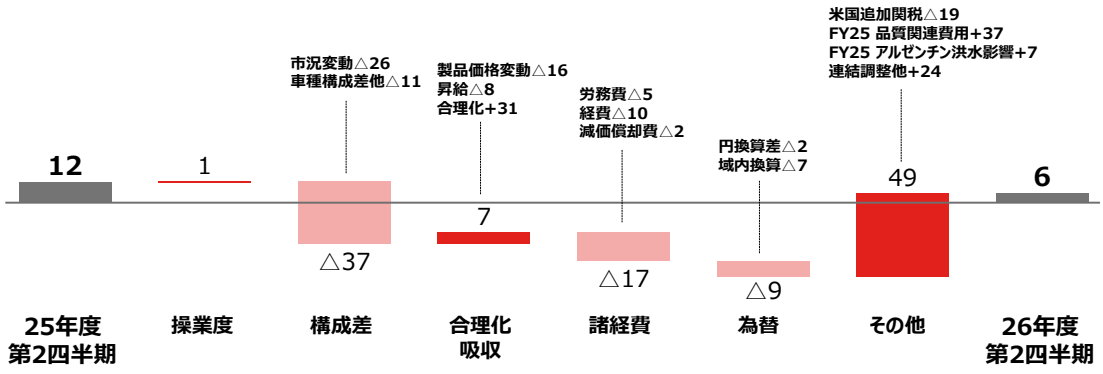
品質関連費用は昨年と同案件に対しての追加費用分であり、
対策等は既に済んでおります。

この分を一旦除いて考えますと、営業利益は122億円となり、
新製品効果や台数増などを確実に増益に繋げることができたと
考えております。

2-4) 2026年度 第2四半期 決算状況 北中南米 営業利益の増減解析

前年度の品質関連費用影響はあるものの、中東情勢に伴う市況影響や諸経費の増加により減益

（億円）



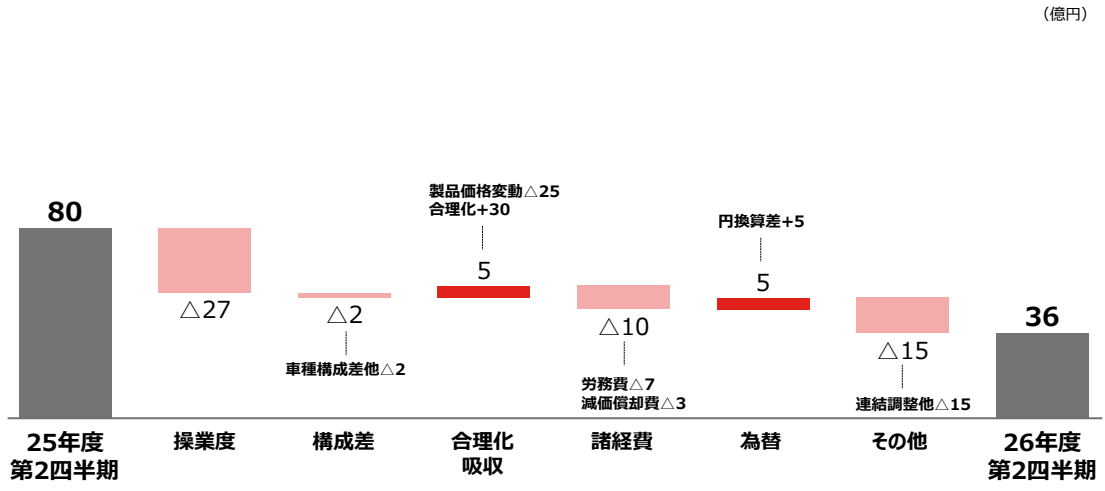
北中南米の営業利益についてですが、前期比で、
6億円減益の6億円となりました。

前年度 品質関連費用の影響はあるものの、
中東情勢に伴う市況影響や諸経費の増加により、減益となりました。

市況変動の売価反映は翌年になるのが通例でありますので、
それを除いて考えますと、
収益改善活動の成果は大きくはありませんが着実に現れております。
引き続きその引き上げを図ってまいります。

2-4) 2026年度 第2四半期 決算状況 中国 営業利益の増減解析

需要変化に伴う減産影響や諸経費の増加などにより減益



中国の営業利益についてですが、前期比で、
43億円減益の36億円となりました。

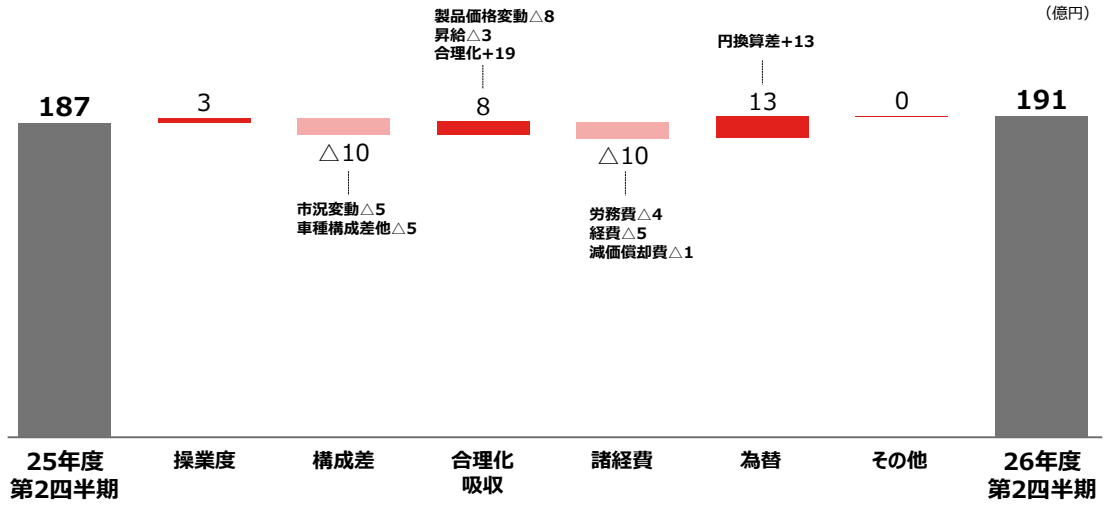
需要変化に伴う減産影響や諸経費の増加などにより、減益となりました。

前半期での減産レベルは想定通りでありましたが、
後半期はもう一段の減産が予想されております。

諸経費の効率化や合理化の着実な実施により、
減益幅の最小化に取り組んでまいります。

2-4) 2026年度 第2四半期 決算状況 アジア 営業利益の増減解析

車種構成の変化や諸経費の増加はあるものの、新車投入効果や為替影響により増益



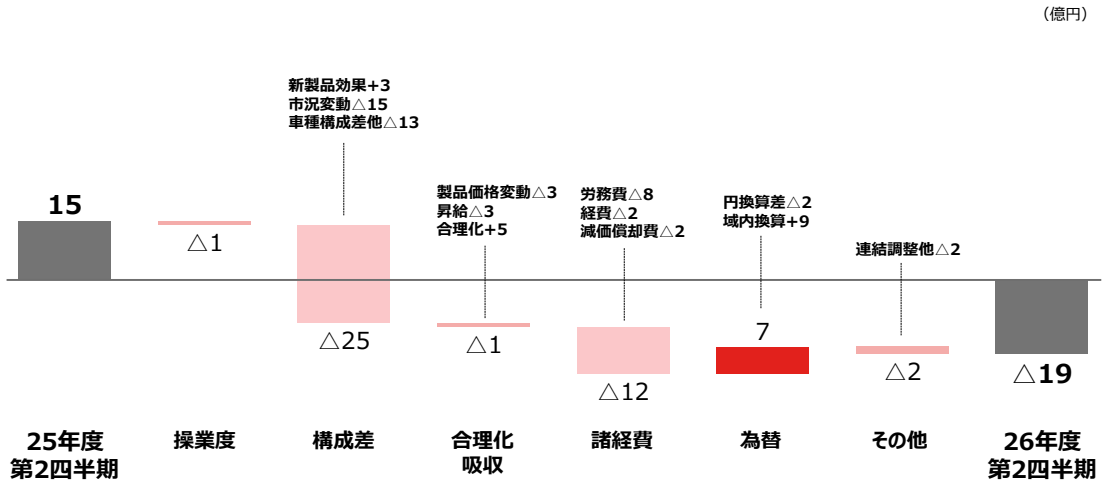
アジアの営業利益についてですが、前期比4億円増益の191億円となりました。

車種構成の変化や諸経費の増加はあるものの、
新車投入効果や為替影響により、増益となりました。

諸経費の効率化や合理化を着実に実施し、高い収益レベルを維持しつつ、
将来に向けて、インドでの拡販などに取り組んでまいります。

2-4) 2026年度 第2四半期 決算状況 欧州・アフリカ 営業利益の増減解析

為替影響はあるものの、市況影響や車種構成の変化などにより減益



欧州・アフリカの営業利益についてですが、前期比で、
34億円減益となり、19億円の営業損失となりました。

為替影響はあるものの、
市況影響や車種構成差他に含まれる切替ロスや生産準備費用等により、
減益となりました。

そういった一時的な費用が落ち着く後半期には、
しっかりと収益を確保できるよう、
合理化の着実な実施や諸経費の効率化などを継続してまいります。

目次

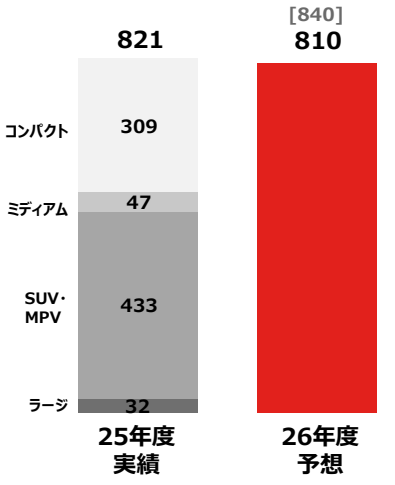
1．今回決算のポイント
2．2026年度 第2四半期 決算状況
3．2026年度 通期業績予想
4．参考情報

続いて、26年度 通期の業績予想についてご説明いたします。

3-1) 2026年度 通期業績予想 シート生産台数/連結業績予想

[]内は前回予想

シート生産台数 （万台）



連結業績 （億円）

		25年度 実績		26年度 予想			増減	
売上収益		20,370	100%	[21,000]	21,100	100%	729	3.6%
営業利益		539	2.6%	[760]	710	3.4%	170	31.6%
税引前利益		619	3.0%	[800]	750	3.6%	130	21.1%
当期利益 ※1		232	1.1%	[460]	510 ※2	2.4%	277	119.2%
為替レート	米ドル	151円		[150円]	155円		4円	
	ユーロ	175円		[180円]	180円		5円	

※1 親会社の所有者に帰属する当期利益　※2 繰延税金資産計上の影響含む

ROE		5.0%			10.2%		-	
配当金 (配当性向)		86円 (66.0%)			86円 (30.1%)		0円 (-)	
DOE		3.3%			3.1%		-	

今回予想は前回予想から売上収益で100億円上方修正し、
営業利益は50億円下方修正しております。

シート生産台数ですが、
連結全体では、前期比11万台減少の810万台。

売上収益は、前期比729億円増収の2兆1,100億円。

営業利益は、前期比170億円増益の710億円。

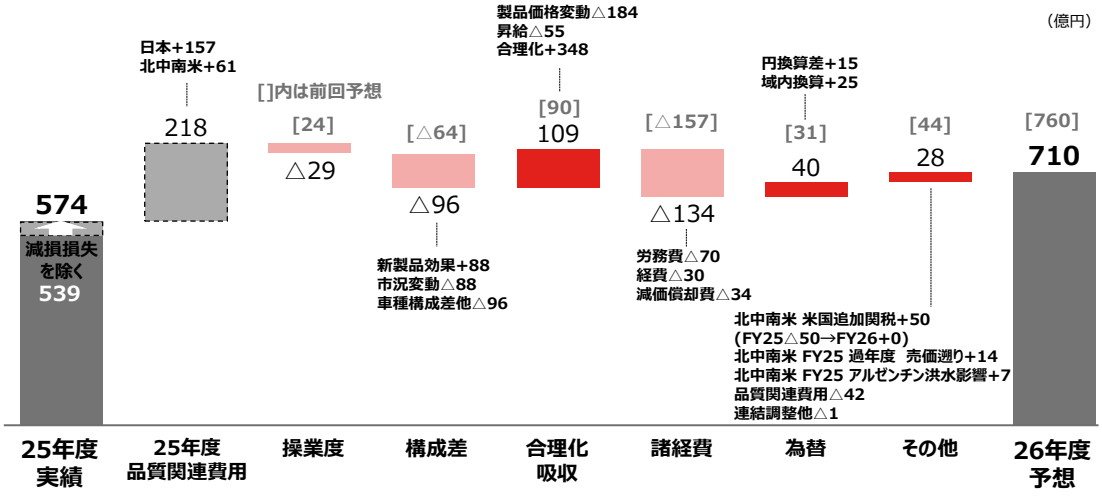
税引前利益は、前期比130億円増益の750億円。

親会社の所有者に帰属する当期利益は、
前期比277億円増益の510億円を、それぞれ予想しております。

為替レートは、1ドル 155円、1ユーロ 180円を前提としております。

3-2) 2026年度 通期業績予想 連結 営業利益の増減解析

新製品効果や収益改善活動などによって成長に向けた原資を確保し、
2030年中期目標達成に向けた先行投資を着実に実施



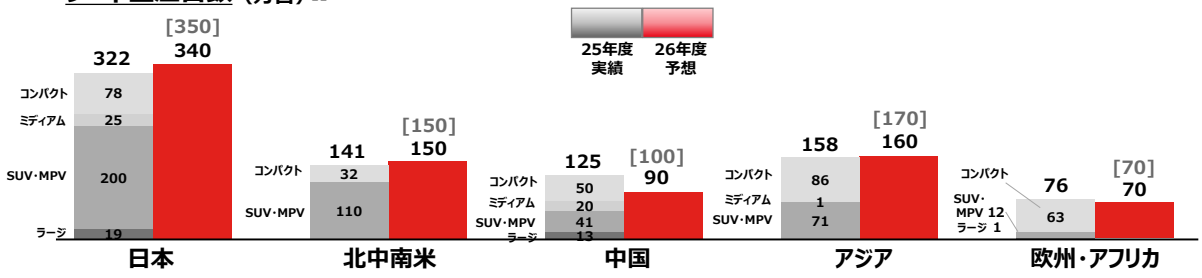
次に、連結の通期営業利益予想について、
前期比での増減分析をご説明いたします。

前年度 減損損失の影響を除いた営業利益574億円に対して、
135億円増益の710億円を見込んでおります。

新製品効果や収益改善活動などにより、成長に向けた原資を確保しながら、
2030年中期目標達成に向けた、先行投資を着実に実施してまいります。

3-3) 2026年度 通期業績予想 セグメント別 シート生産台数/経営成績

シート生産台数 (万台) []内は前回予想



経営成績 (億円)

()内 減損損失除き	日本			北中南米			中国			アジア			欧州・アフリカ		
	25年実績	26年予想	増減	25年実績	26年予想	増減	25年実績	26年予想	増減	25年実績	26年予想	増減	25年実績	26年予想	増減
売上収益	9,680	10,300	619	5,423	5,800	376	2,160	1,800	△360	3,022	3,200	177	1,240	1,200	△40
営業利益	51	190	138	△98 (△64)	40	138 (104)	147	80	△67	400	400	△0	37	0	△37
率	0.5%	1.8%	-	△1.8%	0.7%	-	6.8%	4.4%	-	13.2%	12.5%	-	3.1%	0.0%	-

セグメント別に関しましては、ご覧いただいた通りです。

前期比で、
日本は、増産・増収・増益
北中南米は、増産・増収・増益
中国は、減産・減収・減益
アジアは、増産・増収・減益
欧州・アフリカは、減産・減収・減益　となっております。

なお、前回予想と比較しますと、
中国で30億円、欧州・アフリカで20億円、
営業利益を下方修正しております。

中国につきましては、
シート台数を10万台下方修正した影響を
そのまま反映しております。

欧州につきましては、
前半期のロス分と市況影響の波及によるものです。

3-4) 2026年度 通期業績予想 セグメント別・上下別

売上収益（億円）

[]内は前回予想

	上期		下期		通期	
日本	[5,000]	4,975	[5,100]	5,324	[10,100]	10,300
北中南米	[2,900]	3,084	[2,700]	2,715	[5,600]	5,800
中国	[1,000]	1,062	[1,000]	737	[2,000]	1,800
アジア	[1,500]	1,547	[1,800]	1,652	[3,300]	3,200
欧州・アフリカ	[600]	607	[600]	592	[1,200]	1,200
連結全体	[10,400]	10,683	[10,600]	10,416	[21,000]	21,100

営業利益（億円）

	上期			下期			通期		
日本	[90]	80	1.6%	[100]	109	2.1%	[190]	190	1.8%
北中南米	[40]	6	0.2%	[0]	33	1.3%	[40]	40	0.7%
中国	[40]	36	3.4%	[70]	43	5.9%	[110]	80	4.4%
アジア	[180]	191	12.4%	[220]	208	12.6%	[400]	400	12.5%
欧州・アフリカ	[△10]	△19	△3.1%	[30]	19	3.2%	[20]	0	0.0%
連結全体	[340]	295	2.8%	[420]	414	4.0%	[760]	710	3.4%

なお、上期・下期の売上収益・営業利益につきましては、ご覧いただいた通りです。

グローバルでの生産動向や中東情勢などの状況を注視しながら、
タイムリーかつ柔軟に経営判断を行ってまいります。

このような状況下ではありますが、
2030年中期目標達成に向けた活動は緩めることなく、
今後も人的資本や研究開発など、先行投資を優先順位を判断しながら、
効率的に執行してまいります。

以上をもちまして、2026年度 第2四半期 決算の説明を終了させていただきます。

目次

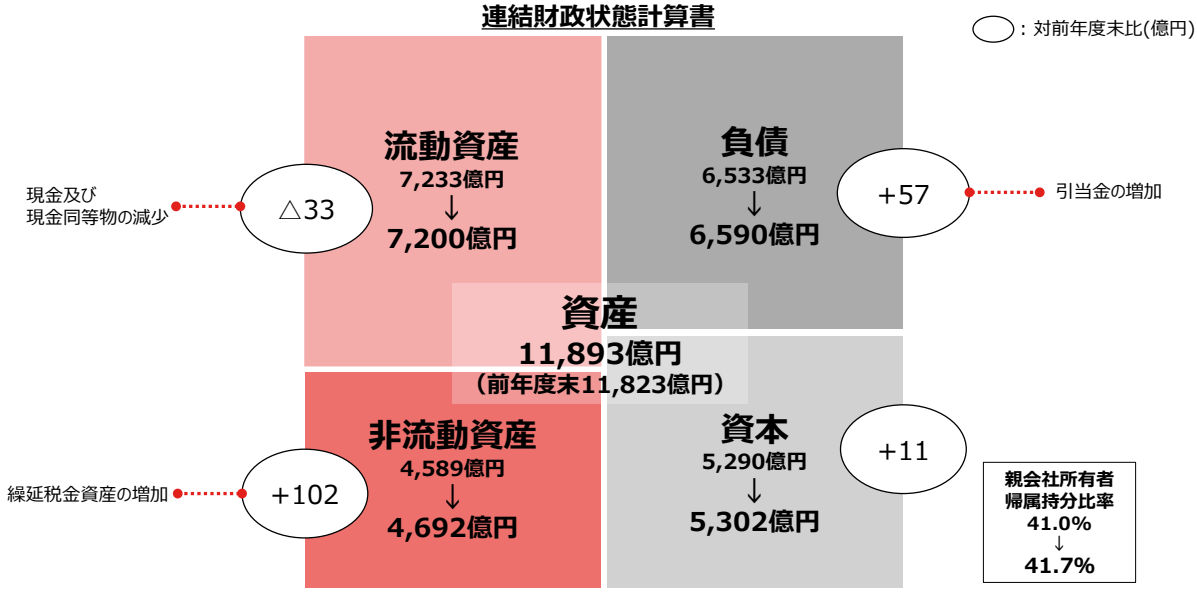
1．今回決算のポイント
2．2026年度 第2四半期 決算状況
3．2026年度 通期業績予想
4．参考情報

4-1) 参考情報

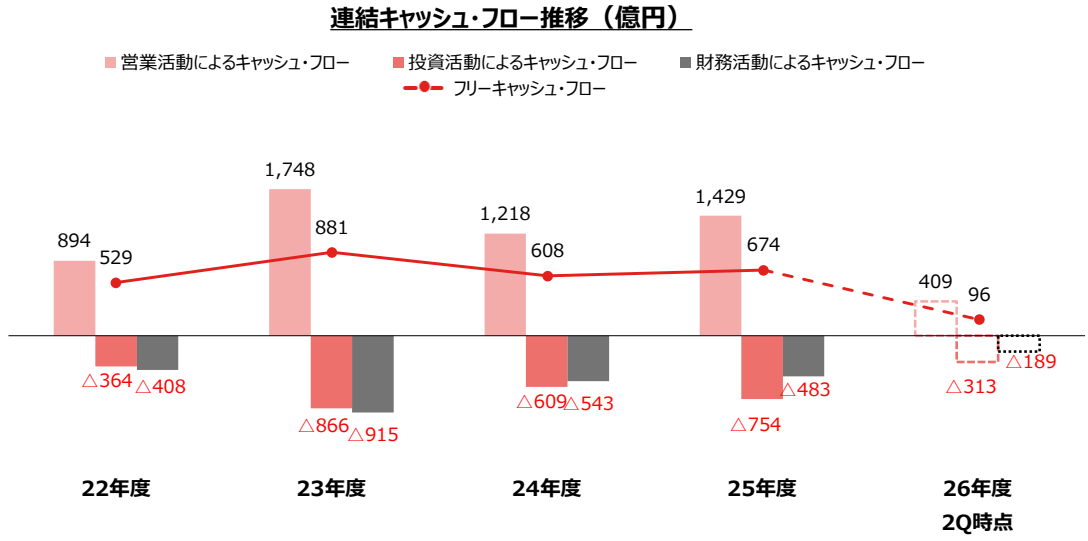
為替推移（円）

	2025年度 実績					2026年度				
						実績		予想		
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
米ドル	144.59	147.49	154.14	156.86	150.77	159.49	159.25	-	-	155.00
ユーロ	163.80	172.32	179.37	183.67	174.79	185.39	183.31	-	-	180.00
人民元	19.99	20.59	21.73	22.65	21.24	23.43	23.61	-	-	23.30
タイバーツ	4.36	4.58	4.77	4.97	4.67	4.90	4.78	-	-	4.70

4-2) 参考情報


連結財政状態計算書
：対前年度末比(億円)
流動資産
7,233億円
↓
7,200億円
負債
6,533億円
↓
6,590億円
現金及び
現金同等物の減少
△33
+57
引当金の増加
資産
11,893億円
（前年度末11,823億円）
非流動資産
4,589億円
↓
4,692億円
資本
5,290億円
↓
5,302億円
繰延税金資産の増加
+102
+11
親会社所有者
帰属持分比率
41.0%
↓
41.7%

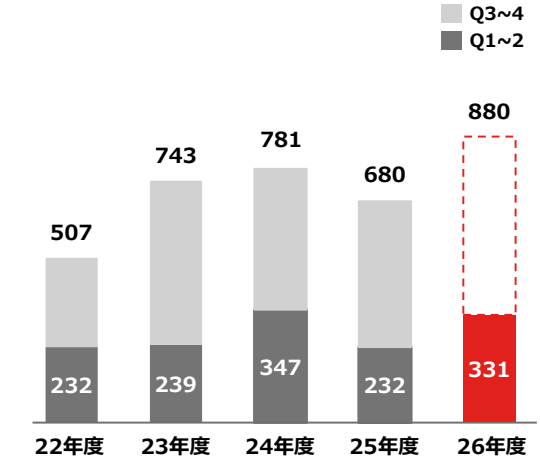
4-3) 参考情報


連結キャッシュ・フロー推移（億円）
営業活動によるキャッシュ・フロー
投資活動によるキャッシュ・フロー
財務活動によるキャッシュ・フロー
フリーキャッシュ・フロー
894
529
△364
△408
1,748
881
△866
△915
1,218
608
△609
△543
1,429
674
△754
△483
409
96
△313
△189
22年度
23年度
24年度
25年度
26年度
2Q時点

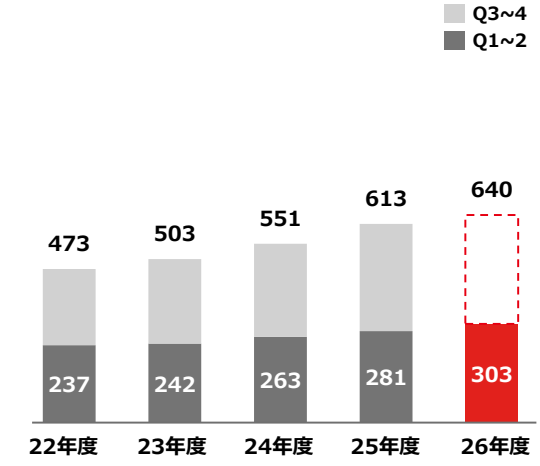
4-4) 参考情報

設備投資・研究開発費（億円）

設備投資



研究開発費



4-5) 参考情報

配当推移

		22年度 実績	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 予想
配当	中間	35円	43円	43円	43円	43円
	期末	35円	43円	43円	43円	43円
	年間	70円	86円	86円	86円	86円
DOE		3.3%	3.7%	3.4%	3.3%	3.1%
配当性向		89.1%	27.3%	91.8%	66.0%	30.1%

4-6) 参考情報

四半期推移（億円、万台）

		2025年度 実績				2026年度 実績			
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
グローバル	シート台数	203	207	210	201	206	206	-	-
	売上収益	4,796	4,925	5,339	5,308	5,280	5,402	-	-
	営業利益	187	183	232	△62※	158	136	-	-
	率	3.9%	3.7%	4.3%	△1.2%	3.0%	2.5%	-	-
日本	シート台数	78	80	83	82	82	85	-	-
	売上収益	2,238	2,397	2,504	2,540	2,385	2,589	-	-
	営業利益	0	75	85	△110	29	50	-	-
	率	0.0%	3.2%	3.4%	△4.4%	1.2%	2.0%	-	-
北中南米	シート台数	40	37	34	31	41	38	-	-
	売上収益	1,351	1,291	1,393	1,387	1,572	1,512	-	-
	営業利益	46	△34	△4	△106※	25	△19	-	-
	率	3.4%	△2.6%	△0.3%	△7.7%	1.6%	△1.3%	-	-

※減損損失の影響を含む

4-6) 参考情報

四半期推移（億円、万台）

		2025年度 実績				2026年度 実績			
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
中国	シート台数	31	32	34	28	25	26	-	-
	売上収益	482	497	623	556	539	522	-	-
	営業利益	41	38	37	29	20	15	-	-
	率	8.6%	7.8%	6.0%	5.3%	3.8%	3.1%	-	-
アジア	シート台数	37	41	39	41	40	40	-	-
	売上収益	700	741	782	798	780	767	-	-
	営業利益	90	96	105	107	91	100	-	-
	率	13.0%	13.0%	13.5%	13.5%	11.7%	13.1%	-	-
欧州・アフリカ	シート台数	18	18	20	20	18	17	-	-
	売上収益	272	283	330	355	310	296	-	-
	営業利益	8	6	8	14	△7	△11	-	-
	率	3.1%	2.5%	2.5%	4.0%	△2.5%	△3.9%	-	-

TOYOTA BOSHOKU

＜注意事項＞
本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に
基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。
そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。